

【編集元】民主党三重第2区総支部 衆議院議員中川正春事務所

E-mail: g03063@shugiin.go.jp

三重／〒513-0013 鈴鹿市国分町 453-7 TEL: 0593-73-3933/FAX: 0593-74-3088

東京／〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 428 号室 TEL: 03-3508-7128/FAX: 03-3508-3428

○スキヤンダル三点セットがそろう

姉歯建築士耐震強度偽装問題、ライブドア事件、BSE牛肉輸入を三点セットと呼びます。根っこのところで小泉政治の影の部分が色濃くにじみ出ます。

姉歯問題・・・小さな政府、民間委託は、ルールとチェックアンドバランスがその先にあるからこそ機能します。手放して民間開放すれば、姉歯が出てきます。

ライブドア・・・ホリエモンは、小泉自民党の広告塔の役割を果たしてきました。虚業とはったり政治の共通項は、「ウソ」。国民をだましたということです。

BSE・・・ブッシュの言うことは何でも聞く。無理を言われても、黙って従う。これが小泉外交。その付けは、アメリカにここまでなめられて、国民の安全を犠牲にすることになってしまったこと。責任は大きいと思います。

問題がここらでとまればいいと思っています。しかし、どうも氷山の一角という見方が多いようです。国の基本がグワ、グワとゆれ始めているとすれば、同じような話がまだ出てきます。

26日から、予算委員会での追及が始まります。

○法律案が出揃い、出発準備OK

今国会の目玉法案がはっきりしてきました。小泉さんの看板は、行政改革推進基本法案。国家公務員の定員5%カットや中小企業金融公庫、国民金融公庫など公的金融の一元化と民営化とともに公益法人の見直しなど行革手続きを決める法案です。

一方、私達がこだわるのは、増税法案。所得税の定率減税廃止、タバコ増税だけでなく、東京の一人勝ちをますます増幅させる地方税法改正案があります。税金の無駄使いや中央集権の権力構造を正すことなく、増税など国民の負担だけを強いることは許せないことです。

その他、医療制度の改革法案、街づくり三法の見直し(郊外の大規模開発規制)などがはっきりしています。懸案の年金については、厚生年金と公務員共済の一元化が予定され、肝心の国民年金については、与党が議論を拒否しています。議員年金は、30日の本会議で私達の廃止案が否決され、与党の現職議員に対して年金が存続し続ける案が採択される見通しです。

皇室典範(女性天皇)の見直し、教育基本法の見直し、憲法の国民投票法案、防衛庁の省昇格法案などは、与党内で議論が続いていますがこの国会では法案提出はないと見込んでいます。

○自民党武部幹事長の瞬間湯沸しが始まる

自民党の武部幹事長が、「民主党の前原代表の発言はけしからん。国会の懲罰委員会にかけて罰せよ。」と言い出しました。件の発言は、代表質問で出ました。「このような候補者(ホリエモン)をうまく利用して、膨れ上がった自民党の議席そのものが粉飾決算ではありませんか。総理始め自民党は道義的な責任を免れることはできません。」

議運委員会で正式に問題提起されたので、議論が始めていますが、武部さんも大人気ないと思います。余程追い詰められた心境なのでしょう。

「国会で乱闘騒ぎを起こしたり、水をぶっ掛けたりとか、議長の指示に従わない時などのための懲罰であって、これを、野党の言論封じに使うとは、情けない。野党の発言が自分たちに不利だからと与党が発言者に対して懲罰を口にするなど、これは、いじめでしかない。」と、言いながら与党の議員たち相手に論戦を交しています。与党議員たちも、この件については恥ずかしそうに主張するのが、また面白いのです。